

- 現行計画の内容に基づき、各章における次期計画の改定方針と、これを踏まえた本協議会や札幌市等の役割について、下表のとおり整理した。
- 計画の改定にあたっては、パリ協定による世界的な脱炭素化の流れを受け、現行の「札幌市温暖化対策推進計画」の目標や対策を基本に、**長期目標である「温室効果ガスを2050年に1990年比で80%削減」の達成に向けた対策を検討することとしている。本協議会では今後の可能性のある新技術や取組等（下表中赤字部分）について提案や意見をいただきたい。**

現行計画の組み立て	新計画（2019年度中に策定予定）の改定方針	改定にあたっての役割
はじめに	・現状を踏まえて修正	札幌市において検討
第1章 地球温暖化の現状と動向 1 地球温暖化問題の現状 (1) 地球温暖化の仕組み、(2) 地球温暖化の影響 2 地球温暖化問題に関する動向 (1) 世界の主な動向、(2) 日本のこれまでの主な取組、(3) 札幌市のこれまでの主な取組	・現状を踏まえて修正	札幌市において検討
第2章 旧計画（札幌市温暖化対策推進ビジョン）の概要と総括 1 旧計画の概要 2 旧計画の総括 (1) 札幌の温室効果ガス排出量、(2) 札幌の温室効果ガス排出量の内訳、(3) 旧計画に基づく取組結果 (4) 旧計画の進行管理、(5) 旧計画の総括	・現状を踏まえて修正	札幌市において検討
第3章 本計画の基本的事項 (1) 本計画の目的と位置づけ、(2) 本計画の特徴、(3) 対象とする温室効果ガス (4) 計画期間、(5) 基準年	・基本的には現状通り	札幌市において検討
第4章 目指すべき将来の札幌の姿 1 目指すべき将来の札幌の姿 2 低炭素社会の実現に向けて目指すべき社会像 3 社会像の実現に向けた施策 (1) 社会像の実現に向けた施策推進の視点、(2) 社会像の実現に向けた具体的な施策	・社会像は2018年3月に策定した「第2次札幌市環境基本計画」を踏まえて修正 ・ 施策推進の視点や具体的な施策については、今後の議論を踏まえて修正	【協議会】 ・ 2050年の札幌の状況を見据え、今後の可能性のある新技術や取組等について提案や意見をいただく ※上記を踏まえ 記載内容は札幌市において検討
第5章 温室効果ガスの削減目標と達成に向けた取組 1 温室効果ガスの削減目標 (1) 長期目標、(2) 中期目標 2 中期目標の達成に向けた取組 (1) 中期目標の達成に必要な温室効果ガス削減量の内訳、(2) 中期目標の達成に向けた主な取組 3 リーディングプロジェクト 4 取組推進の視点 (1) 環境教育による意識情勢と人材育成、(2) さまざまな主体との連携による取組の推進	・長期目標（2050年）、中期目標（2030年）は現状通りを基本 ・ 長期目標達成に向けた具体的な姿（温室効果ガス削減量等）と、今後実施すべき対策を追加	【協議会】 ・ 2050年の札幌の状況を見据え、今後の可能性のある新技術や取組等について提案や意見をいただく ※上記を踏まえ 記載内容は札幌市において検討
第6章 計画の進行管理 (1) 進行管理の流れ、(2) 成果指標の短期的目標、(3) 計画の見直し	・基本的には現状通り	札幌市において検討
次の世代のために…	・現状を踏まえて修正	札幌市において検討